

平成31年4月7日執行

福井県知事選挙
福井県議会議員選挙

平成31年4月21日執行

市長選挙
市町議会議員選挙

選挙の記録

福井県選挙管理委員会

はじめに

第19回統一地方選挙は、平成31年4月7日に福井県知事選挙および福井県議会議員選挙が、また、平成31年4月21日に3市3町において、市長選挙および市町議会議員選挙が執行され、18歳選挙権が導入されてから初めての統一地方選挙となった。

本県では、今回の県議会議員選挙から新たに選挙公報が発行されるとともに、選挙運動用ビラの頒布が可能となり、有権者が候補者の政見等を知る機会が拡充された。また、臨時啓発の点では、若者を中心に幅広い世代の有権者に投票総参加を呼びかけるため、ショッピングセンターでの街頭啓発、テレビやラジオでのCM放送等の従来の取組みに加え、今回の選挙での新たな取組みとして、県立高校の卒業式や合同企業説明会、民間企業の合同入社式で投票を呼びかけたほか、平成30年度に初めて募集した明るい選挙啓発書写作品を各市町の期日前投票所等に展示するとともに、経済団体をはじめ各種団体などに投票しやすい環境整備を要請した。

本県の投票率は知事選挙が58.35%、県議会議員選挙が59.40%とともに前回は上回ったことは幸いであったが、知事選挙における18歳・19歳の投票率が37.70%にとどまり、18歳選挙権が導入された平成28年参院選以降、この年代の投票率低下が続いている。このことは、今回の投票日が若者の大学や専門学校への進学時期、そして企業への就職時期と重なり、投票機会の確保が難しかったことが一因として考えられる。

最後に、特に大きな問題もなく円滑に選挙を執行することができたのは誠に幸いであり、第一線で投・開票をはじめとする各種の事務に携わられた全ての市町の選挙事務関係者の方々および明るい選挙の推進に格別の御協力をいただいた明るい選挙推進協議会をはじめとする諸団体の方々に、深く感謝の意を表する次第である。

令和2年12月

福井県選挙管理委員会
委員長 金井 亨